



「出席を取りに来た」はやめよう。

最近、朝だけ登校して、1時間目の前に「体調が悪いので早退します」「『欠席』にならないように、とりあえず来ました」というケースが見られます。

実際は全ての授業を欠席するにもかかわらず、出欠の扱いが「出席（早退）」になると思ってる行動なのだと思います。

しかし、少し考えてみてほしいのです。

「質実剛健」

本校の校訓は「質実剛健」です。

飾りがなく誠実で、心身ともにたくましく健康である様。

体調が悪いときは、家庭でしっかり休養することが誠実な行動です。

登校できるほど元気なら、1つでも2つでも授業に「出席」することが誠実な行動です。

「欠席」は悪いことではありません。

自分で体調を整えることは、大人になっても必要な力です。

“ずるさ”や“抜け道”の先に得られるものは何ともありません。

しかし、正直さや誠実さは、自分の中に積み重なっていくのです。

必ず誰かが見えています。



「信頼」で生きていく

社会に出たとき、本当に信頼されるのは、正直で誠実な行動ができる人です。

「調査書の数字」よりも「自分自身の信頼」で生きていかななくてはなりません。

これから大人になるみなさんに、その第一歩を学んでほしいと思っています。

学校は出席の数を重ねれば良い場所ではありません。

学びと成長を重ね、「信用」と「信頼」を育てていきましょう。

誠実な生き方を選ぶ大人になってほしいと思います。